

平成23年度前期入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 57

千葉県立東葛飾高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

- ア 中学校までの幅広い学習経験で培った、思考力や発想力及び表現力を含む総合的な高い学力を持っていること。
- イ 本校の教育方針を理解し、高校生活に強い意欲を持って臨もうとしていること。

2 選抜資料

- (1) 学力検査 各科目の検査の合計値で評価する。
- (2) 調査書 「教科の学習の記録」の評価を基にして数値で評価する。
- (3) 作文 500～600字(句読点を含む)、時間50分、A～Dの4段階で評価する。
- (4) 志願理由書 総合的に判定する際の資料とする。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

学力検査の得点の合計値をTとする。

(2) 調査書

調査書中の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の全学年の計の合計値をXとし、算式1を使用して $Z = X + \alpha - m$ とする。

(α …県が定める評定合計の標準値、 m …中学校評定合計平均値とする。)

その他の項目については、総合的に判定する際の資料とする。

(3) 作文

「表現力・内容・書く能力」について、A～Dの4段階で評価する。

- A 文章表現・内容とも極めて優れているもの。
- B A, C, Dに該当しないもの。
- C 字数または内容が不十分であるもの。
- D 提出のないもの。

(4) 志願理由書

記載内容について本校が定める期待する生徒像に照らし、総合的に判定する際の資料とする。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

$W = T + Z$ とし、Wの値及び作文の結果を加味し、調査書・志願理由書・自己申告書の記載内容等を総合的に判断して決定する。

(2) その他

内定予定者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が、細部協定書の範囲内であることを確認する。

平成23年度後期入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 57

千葉県立東葛飾高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

ア 中学校までの幅広い学習経験で培った、思考力や発想力及び表現力を含む総合的な高い学力を持っていること。

イ 本校の教育方針を理解し、高校生活に強い意欲を持って臨もうとしていること。

2 選抜資料

(1) 学力検査 各科目の検査の合計値で評価する。

(2) 調査書 「教科の学習の記録」の評価を基にして数値で評価する。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

学力検査の得点の合計値をYとする。

(2) 調査書

調査書中の国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術・家庭及び外国語の評定の全学年の計の合計値をXとし、算式1を使用して $Z = X + \alpha - m$ とする。

(α …県が定める評定合計の標準値， m …中学校評定合計平均値とする。)

その他の項目については、総合的に判定する際の資料とする。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

① 千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項 後期選抜方法に従い、A組の者は入学許可候補者とする。

② B組からの入学許可候補者は、算式2で求めた値，調査書，自己申告書の記載内容を総合的に判断して決定する。

$W = Y + K \times Z$ とする。(K=1とする)

(2) その他

入学許可候補者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の範囲内であることを確認する。